

DETAIL



ディテール REAR VIEW

リアビュー



SUB FLIGHT SYSTEM

サブ・フライト・システム



※画像は「HGUC ジェガン(別売り)」を使用しています。

OPTION

S.F.S.用オプションパーツ



RAS-96 アンクシャ

U.C.0096。地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍「袖付き」による、「ラプラスの箱」を巡る戦いは激化の一途をたどる。——長らく戦いの無かった空の青さが、もはや懐かしく感じた。最新タイプの全周モニターのどこを見ても確認できる無数の光弾。嫌な予感にはしていたんだ。数日前から《ガルダ》の艦内を我が物顔で闊歩するピスト財団とかいう奴ら。ビーナ中尉はその手の面構えをした男共がいい思い出は一つもないと吐き捨て、隊長のマイオス大尉はあいう連中はくでもない厄介事を持ち込んでくるものと自身の経験則から語っていた。中尉の個人的な男性運歴はともかく、確かに奴らは地球にいるはずのなかった「袖付き」と、型式番号《RX-0》としか知らされていない謎のMSという二つの厄介事を呼び込んできたのだから、やはり尊敬すべきは隊長だと改めて感じる。宇宙から降りてきたという友軍の独立部隊と協力し、襲撃してきたネオ・ジオン残党軍の沈黙、及び白い《RX-0》1号機の確保が我々《アンクシャ》隊に命じられた任務内容だが、鬼神のような猛攻を続ける「袖付き」はまだしも、問題なのは同様に鬼神の立ち振る舞いを見るもう一機の黒い《RX-0》2号機の存在だった。友軍であるはずのそれは、協力する意志が一切感じられないどころか、もはや我々を風景の一部とも見えていなく、白い《RX-0》のみを狙う狂気の沙汰を示し続けている。対照的に確保すべき白い《RX-0》は、この戦域から離脱する素振りを見せず、いきり立つ同型機をなだめようとしているようにも見えた。一体どちらが味方で、どちらが敵なのか？自分は信念に沸き立つ違和感を抑えながらも、《アンクシャ》を人型へと可変させ、両膝から射出された2本のビーム・サーベルをファンアクションで掴む。関節部分を掴めば、どんな相手でも大人しくならざるを得ないだろう。向かう先の白い《RX-0》に、やはり何一つ殺気は感じられないが——そういえば、中尉が言っていたな。その気がない様に見える男は、すでに彼の術中にはまっている証拠だって。



※画像はイメージです。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。
 ※ABS樹脂部分への塗装は破壊する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

●本体等ライトグリーン部： グリーン(60%) +ホワイト(30%) +ブルーグレー(10%)	●本体等ダークグリーン部： グリーン(50%) +ブルー(45%) +ホワイト(5%)	●バックパック等： ネービーブルー(70%) +ニュートラルグレー(20%) +カーキグリーン(10%)	●脚部等： みず色(45%) +ホワイト(30%) +すみれ色(25%) +グレー(少量)
●関節部等： RLM74ダークグレー(80%) +ニュートラルグレー(20%)	●腹部等： あずき色(95%) +ココアブラウン(5%)	●スラスタ等： オレンジイエロー(65%) +イエロー(35%)	

RAS-96 ANKSHA

E.F.F. MASS-PRODUCED TRANSFORMABLE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : RAS-96
 TOTAL HEIGHT : 22.3m
 WEIGHT : 28.3t
 GENERATOR OUTPUT : 2,200kw
 MATERIAL : GUNDARIUM ALLOY
 ARMAMENTS :
 BEAM SABER
 BEAM RIFLE
 60mm VULCAN GUN
 MOVABLE SHIELD BINDER



1/144 SCALE

HG
 UNIVERSALCENTURY

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
 バンダイホビーサイト ▶ www.bandai-hobby.net/
Free as accord by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility. ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様のご負担となります。

機動戦士
ガンダムユニコーン
 MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN



RAS-96 ANKSHA

RAS-96 (アークシャ)は地球連邦軍からの委託を受け、AE(アナハイム・エレクトロニクス)社が開発した量産型TMS(Transformable Mobile Suit=可変モビルスーツ)である。円盤状のモビルアーマー形態へ変形することによって大気圏内での高次な単独飛行能力を有することが可能となる本機は、過去に連邦軍のオークランド研究所で開発された同様のコンセプトを持つTMA(可変モビルアーマー)、NRX-044(アッシュマー)の設計データを基に再設計が行われた後継機であり、全体のシルエットや変形シークエンスなどからもそれが容易に見て取れよう。宇宙世紀0093年の「第二次ネオ・ジオン戦争」以降、軍事縮小の気運が高まり、新型機の開発承認がきわめて過わづらひ情勢の中で、整備効率と生産性の両立、さらには僚機を運搬するS.F.S.(サブ・フライト・システム)機能の確保

を必須とした連邦軍の要求に応えるべく、先行して宇宙世紀0095年にロールアウトしていた量産型TMS、RGZ-95(リゼル)の方策が同様に採られた。それは当時の連邦軍主力量産機である(ジェガン)系モビルスーツとの内装部品規格の共通化である。これによって高コストなTMSといえど、量産化における現実的なラインをクリアしつつ、(アッシュマー)譲りの恵まれた総推力値は自身と同程度の加重をかけての重力下飛行も全く問題にならぬレベルを達成したのであった。高々度の迎撃任務にも柔軟に対応しうる(アークシャ)は、地球上の重要拠点への配備が進められていく中で、防空圏での有事即応のモビルスーツ派遣体制を目的とする超大型輸送機(ガルダ)へ航空戦力としても多数が配備されており、文字通り(ガルダ)構想の一翼を担ったという。

頭部ディテール

アッシュマーと同様に航空管制用レーダーや差圧センサーなどの機能が実装されているが、カメラアイを初めとするジェガンとの規格共通化により、60mmバルカン砲の追加と、連邦軍然としたバイザーフェイスに改められている。この変更にはモノアイといったジオンの原匠にアレルギーを持つ連邦軍上層部の意向も反映されているという意見もある。



ビーム・サーベル

連邦軍MSの標準装備ともいえる、ビーム刃を形成展開する近接斬撃用兵装は本機にも設定された。機体両脚部のニークラッシャーにサーベルラックが組み込まれており、使用時にはサーベルユニットをポップアップさせる。



ビーム・ライフル

両前腕部に装着するムーバブル・シールド・バインダーに内蔵されたビーム・ライフルは、ジェネレーター直結型の高レスポンス、高出力を誇る本機の主武装である。アッシュマーの後継機種である本機だが、この装備に関して言えば、アッシュマーと同時期に開発されたTMA、ギャプランから継承された装備だと言えよう。

SPEC

型式番号：RAS-96
 全高：22.3m
 本体重量：28.3t
 ジェネレーター出力：2,200kw
 装甲材質：ガンダリウム合金
 武装：ビーム・サーベル
 ビーム・ライフル
 60mmバルカン砲
 ムーバブル・シールド・バインダー

MS形態

MOBILE SUIT MODE



MA形態

円盤状のリフティングボディに、強力な推進装置を加えたMA形態は、先行機のアッシュマーにも見られた特徴的なフォルムであるが、本機は両側面部に整流板を兼ねたムーバブル・シールド・バインダーが追加されており、さらなる航空機動性を獲得している。機体上面にはMS搭載用プラットフォームとグリップが設けられ、S.F.S.運用が可能となった。

MA形態

MOBILE ARMOR MODE

HGUC

※この商品には、「HGUC アークシャ」シリーズラインナップが1セット入っています。

エピソード episode 5で活躍するMS達をHGUCで確認せよ!!



アークシャの元になった可変モビルアーマーで円盤状に変形可能。

HGUC No.054 アッシュマー



極秘裏に開発された試作機。「NT-D」と呼ばれるシステムを搭載する。

▲HGUC No.100 ユニコーンガンダム(テストロイモード)



フル・サイコフレーム試作機であるユニコーンガンダムの2号機。

▲HGUC No.134 ユニコーンガンダム2号機バンシイ(テストロイモード)



ジェガンをベースに開発された、ユニコーンガンダムの支援機。

HGUC No.130 ジェスタ

警告 (けいこく)

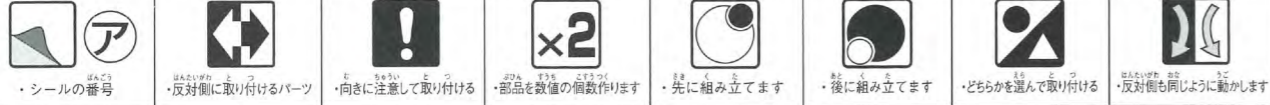
保護者の方へ 必ずお読みください。
 ●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●緑部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
 ●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
 ●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
 ●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。



パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

Aパーツ アンダーゲートあり (スチロール樹脂: PS)

B1パーツ (スチロール樹脂: PS)

B2パーツ (スチロール樹脂: PS)

C1パーツ (スチロール樹脂: PS)

C2パーツ (スチロール樹脂: PS)

Dパーツ (×2) (スチロール樹脂: PS)

Eパーツ (ABS樹脂: ABS)

F1パーツ (スチロール樹脂: PS)

F2パーツ (スチロール樹脂: PS)

BA1パーツ (スチロール樹脂: PS)

SB1パーツ (スチロール樹脂: PS)

<PC-132ABC> (ポリエチレン: PE)

●シール……………1

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

1 PC1, B123, C133, PC9, E18 ※きれいに切り取ります。(向きに注意)

2 B10, B20, E19 ※きれいに切り取ります。(向きに注意)

3 C20, C10, A3, A4 (反対側に取り付ける), B11, B21 (反対側に取り付ける), A1, A2 ※きれいに切り取ります。(反対側に取り付ける)

4 F12, A6, 3

5 4, E19 (向きに注意), シール

6 C17, E10 (向きに注意), C132, 向きをかえます。

7 5, 6, 3

8 PC2, C18, C15, C120

9 PC2, C19, C121

10 PC13, C13, C14, C16, C130 (向きに注意)

11 7, 9, 10, 8

12 PC12, E7, A9, A8, A10 ※きれいに切り取ります。E11

13 12, A11 ※ゆっくり慎重に片方ずつはめ込みます。

《組み付け位置》 (シール)

14 (後に組む) B121 A6

※きれいに F23 切り取ります。

1 2 13

A7

※きれいに切り取ります。

アンダーコート

15 PC7

×2
2個作る

B112 (B212) (後に組む)

B11 (B211)

E8

パチ

16 ×2
2個作る

(B24) B14 (シール)

※きれいに切り取ります。

PC10

(向きに注意)

(C27) C17

(C26) C16

C14 (C24) PC13

17 ×2
2個作る

PC8 D3

PC9 PC6

D4

《組み付け位置》

(反対側に貼るシール)

(反対側に貼るシール)

(反対側に貼るシール)

19 (反対側に貼るシール)

A16

16

A16

18

C129 C127

D9

(反対側に貼るシール)

(反対側に貼るシール)

(反対側に貼るシール)

20 (反対側に貼るシール)

A12

16

A16

18

C126 C128

D9

(反対側に貼るシール)

(反対側に貼るシール)

18 ×2
2個作る

17 D6

21 ×2
2個作る

(向きに注意)

E6

B110 (B210)

C15 (C25)

C13 (C23)

C12 (C22)

※穴の小さい方

22

14 で作った頭部

11 で作ったボディ

19 で作った右腕

20 で作った左腕

21 で作ったムーバブル・シールド・バインダー

21 で作ったムーバブル・シールド・バインダー

23 ×2
2個作る

PC9 PC8

C112 (C212)

C111 (C211)

D1 (先に組む)

D7

D8

(C210) C110

26 B118

25

PC2

B117

D6

B14

26

28 PC2

A18

A16

PC4

(C28) C18

(C29) C19

×2
2個作る

24 ×2
2個作る

(シール)

D2

23

D6

26

PC3

E4

25

PC3

E4

27 B114

D6

26

27

29

30

(反対側に貼るシール)

29 ×2
2個作る

(C28) C18

(C29) C19

33

34

33

24

30 E3

B112

28

B116

(シールを貼ります)

31 ※きれいに切り取ります。

E2

A20

B116

(シール)

32 E1 ※きれいに切り取ります。

(シール)

B28

A21

33 27

29

30

(反対側に貼るシール)

39

B29

39

B29

34 33

24

39

B29

24

35 PC9

E6

37 B214

D6

36

39 E3

B22

B29

38

(シールを貼ります)

40 37

29

(反対側に貼るシール)

39

B29

36 35

PC2

B120

B119

38 A17

PC2

PC4

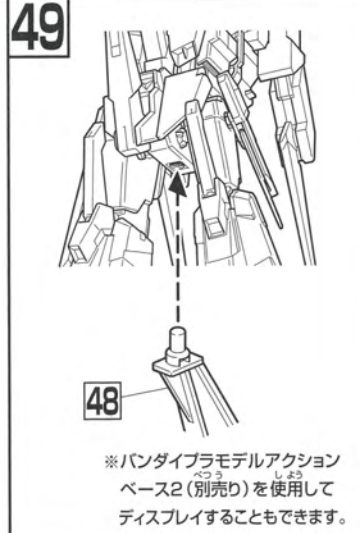
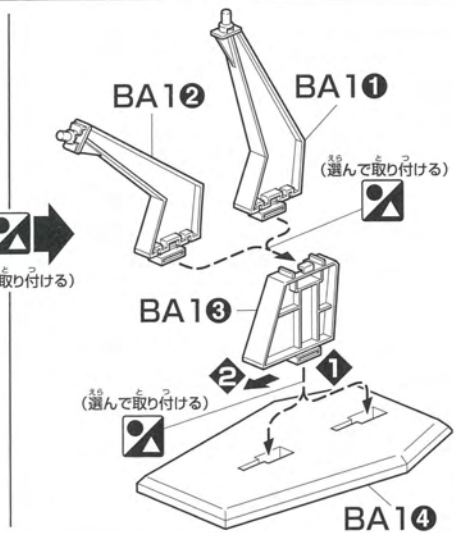
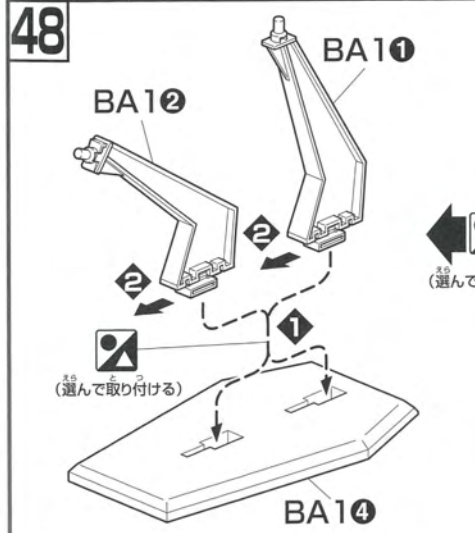
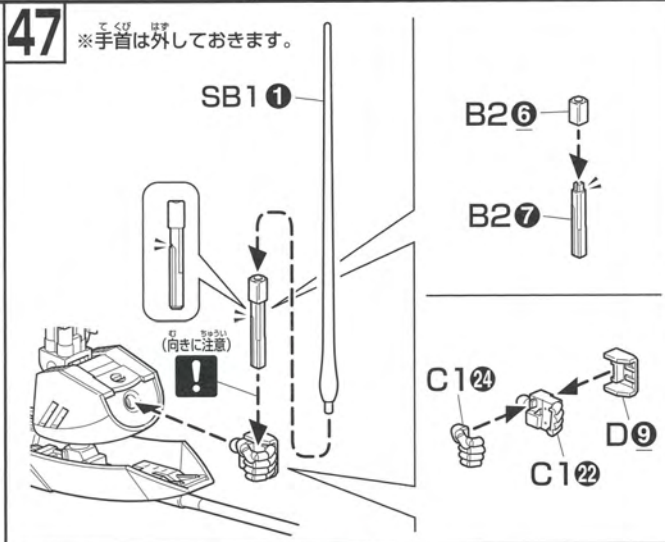
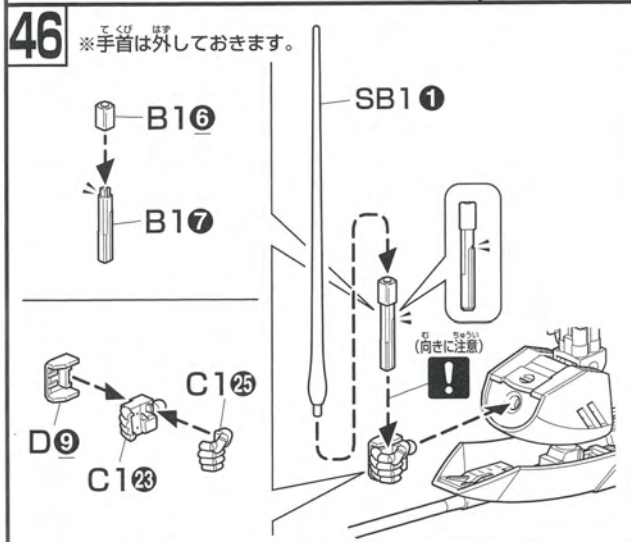
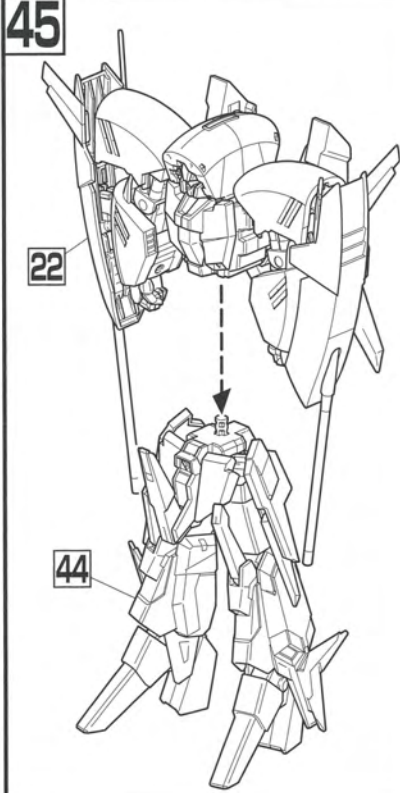
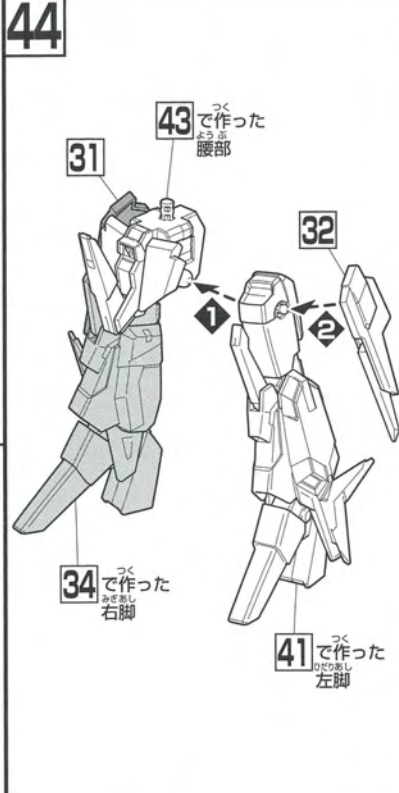
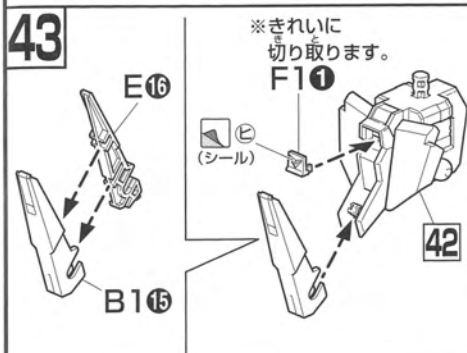
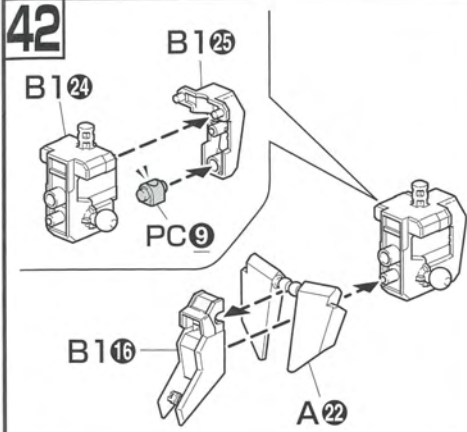
A19

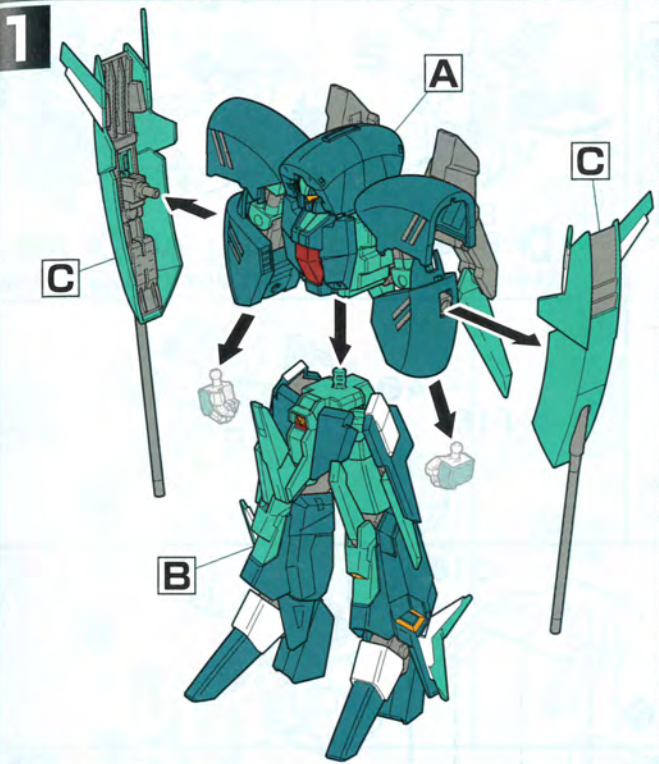
(シールを貼ります)

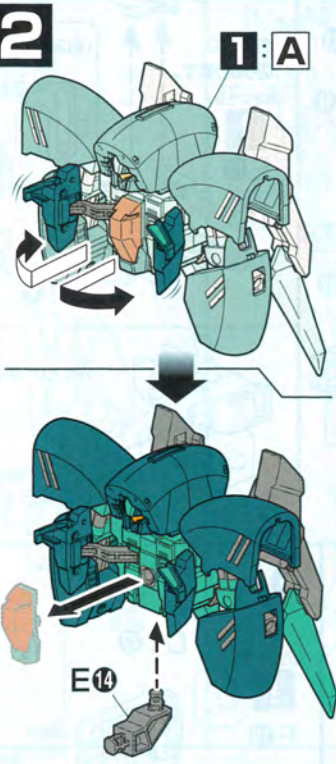
39

B29

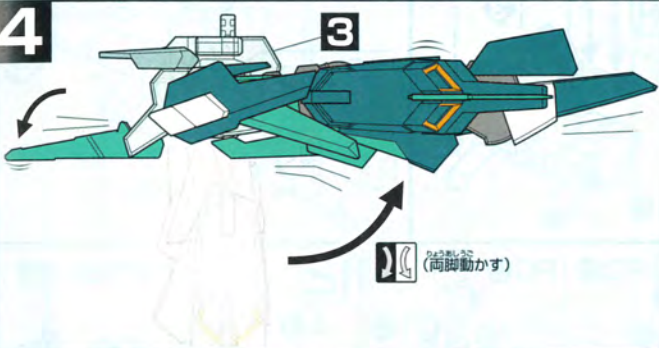
24

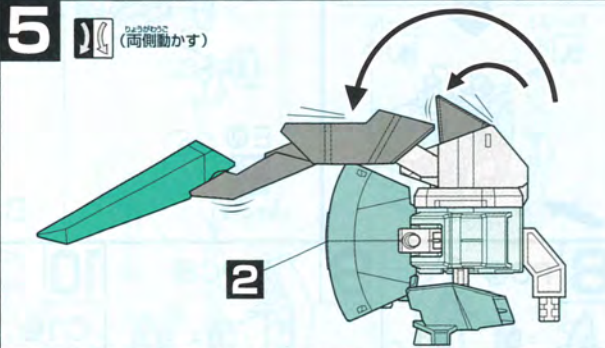


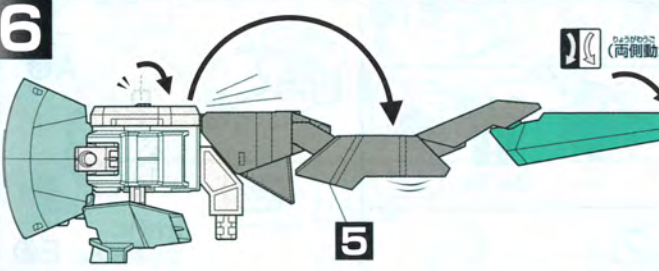
1 

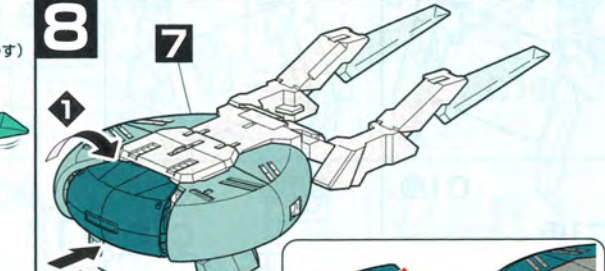
2 


3 

4 

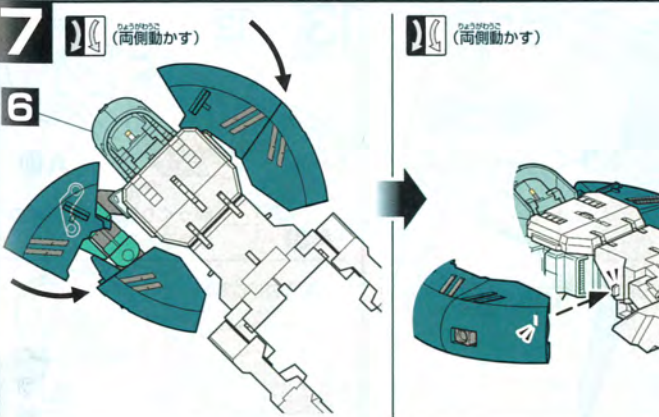
5 

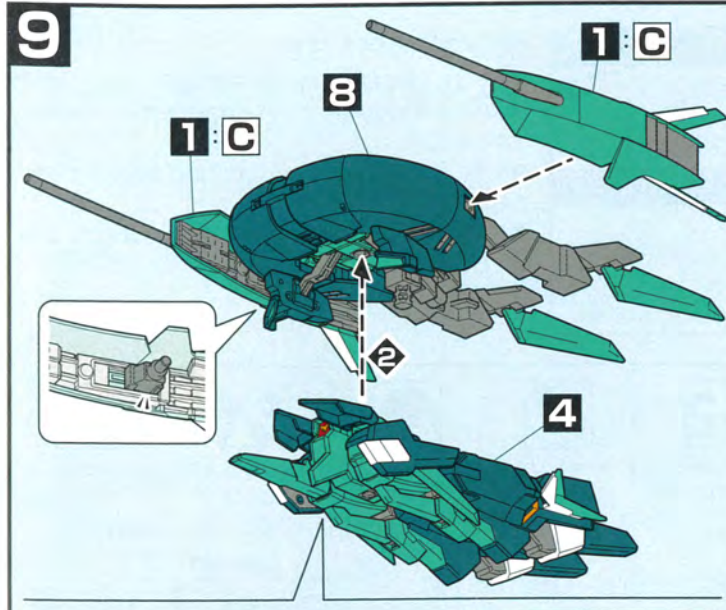
6 

7 

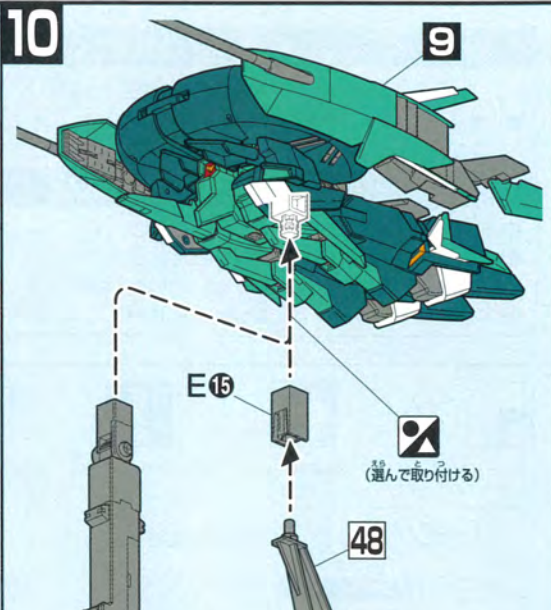
8 

※頭部のミゾとボディの突起を合わせてください。

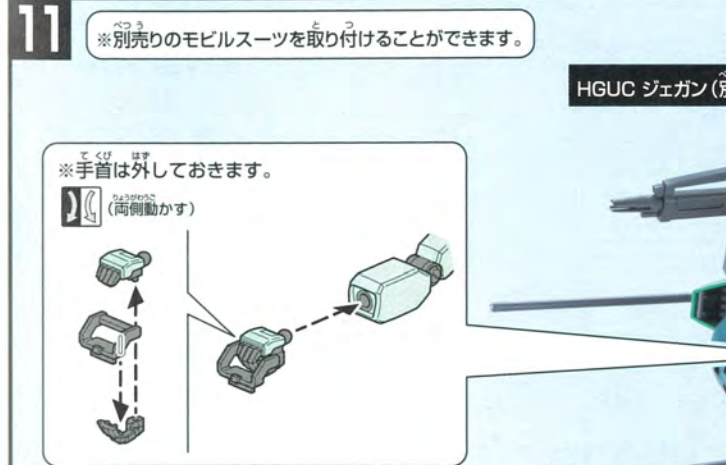
6 

9 

※左右の脚をスライドさせて図の位置にします。

10 

※1/10タイププラモデルアクションベース1(別売り)を使用してディスプレイすることができます。

11 

※別売りのモビルスーツを取り付けることができます。

※手首は外しておきます。

HGUC ジェガン (別売り) 

※画像の完成品は塗装してあります。※画像は一例です。